事業所名：グループホーム　ホームタウン宝木

作成日：平成　23 年　　3 月　　3日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業の現場のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

[目標達成計画]

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	身体拘束の、各職員の理解不足が見られる。	身体拘束に関する内部学習会を年 2 回実施し、各職員に理解及び周知を図る。	身体拘束に関する内部学習会	4 月、10 月
2	26 (10)	介護計画書の介護職員の積極的な関わり。	モニタリングは各職員が関わり、介護支援専門員、計画作成担当者と連携し、介護計画に反映する。また、ケアカンファレンスにおいても反映する。	モニタリングの担当利用者の設定 介護計画書、ケアカンファレンスへの反映。	4 月 5 月～
3	49 (18)	外出の機会を増やす。	買い物外出（週 1 回以上） 自治会行事へ参加 以上 2 点より外出の機会を増やす。	買い物外出 自治会行事への参加	4 月～ 5 月～
4					
5					

注）項目の欄については、自己評価項目の No.を記入して下さい。項目数が足らない場合は、行を挿入してください。